

# 平成30年度 2 月補正予算分

## 木材増産推進課

造林事業費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 137

木材安定供給推進事業費・・・・・・・・・・・・・・・・ 138

原木増産推進事業費・・・・・・・・・・・・・・・・ 138

## 木材産業振興課

木材産業構造改善事業費・・・・・・・・・・・・・・・・ 139

## 治山林道課

林道開設事業費・・・・・・・・・・・・・・・・ 140

林道改良事業費・・・・・・・・・・・・・・・・ 141

林道舗装事業費・・・・・・・・・・・・・・・・ 141

道整備交付金事業費・・・・・・・・・・・・・・・・ 142

山地治山事業費・・・・・・・・・・・・・・・・ 143

災害関連緊急治山事業費・・・・・・・・・・・・ 143

## 環境共生課

自然公園等施設整備事業費・・・・・・・・・・・・ 144

※補正額は、平成30年度 2 月補正における減額分は含めていない。

事業名			平成30年度 2月補正 予算額	左の財源内訳		
				国庫支出金	特定財源	一般財源
造林事業費			472,591	340,493		132,098

I 目的

国の補正予算を活用し、森林の適正な整備を行うために林業事業体が行う再造林や間伐等の森林整備事業を推進する。

II 内容

1 森林環境保全整備事業

(1) 森林環境保全直接支援事業

- ・補助先：市町村、森林組合、生産森林組合、森林整備法人、森林経営計画認定者等
- ・補助率：別の基準で査定した額の4/10

(2) 環境林整備事業

①公的森林整備

- ・補助先：市町村、森林組合、森林整備法人、NPO法人
- ・補助率：別の基準で査定した額の4/10～5/10

②被害森林整備

- ・補助先：市町村、森林組合、森林整備法人、NPO法人等
- ・補助率：別の基準で査定した額の4/10

事業名			平成30年度 2月補正 予算額	左の財源内訳		
				国庫支出金	特定財源	一般財源
木材安定供給 推進事業費			221,458	219,958		1,500
<p>1 目的 国の補正予算を活用し、持続的な林業経営を確立するための搬出間伐を推進する。</p> <p>2 内容 (1) 木材安定供給推進事業費補助金 (218,458千円 (国)218,458千円) ①間伐材搬出支援 ・補助先：森林組合、民間事業者等 ・補助率：定額 (350千円/haに間接費を加算した額以内)</p> <p>(2) 事務費 (3,000千円 (国)1,500千円、(一)1,500千円)</p>						

事業名			平成30年度 2月補正 予算額	左の財源内訳		
				国庫支出金	特定財源	一般財源
原木増産推進 事業費			34,000	34,000		
<p>1 目的 県内の製材工場や木質バイオマス発電所等に供給する原木の確保及び安定供給をおこなうため、高性能林業機械の導入について支援を行う。</p> <p>2 内容 (1) 高性能林業機械等整備 ( 34,000千円 (国)34,000千円 ) ①高性能林業機械の導入 ( 34,000千円 (国)34,000千円 ) 補助先：市町村等 補助率：1/2以内(国1/2) 補助期間：R元</p>						

事業名			平成30年度 2月補正 予算額	左の財源内訳		
				国庫支出金	特定財源	一般財源
木材産業構造改善 事業費			133,428	106,653		26,775

- 1 目的  
国交付金の活用により、木材加工施設等の整備の取組等に支援し、木材産業の再生を図る。
- 2 内容
- (1) 木材加工流通施設整備事業費補助金 (133,428千円 (国) 106,653千円 (一) 26,775)
- ア 補助先：市町村等
  - イ 補助率：1/2以内

事業名			平成30年度 2月補正 予算額	左の財源内訳		
				国庫支出金	特定財源	一般財源
林道開設事業費			350,447	188,962	(負) 18,751 (債) 121,000	21,734

I 目的

国の補正予算を活用し、民有林林道を整備し、森林整備基盤の充実と山村農林業の振興を図る。

II 内容

(1) 県営林道開設事業

(事業費 265,368千円 予算額 265,368千円 (国)125,000千円 (特)139,751千円 (-)617千円)

森林基幹道等開設事業

森林の多面的機能の発揮が期待される広域な森林地域を対象に効率的な森林施業、適正な森林管理、併せて山村地域の振興等を図るため、起点・終点が国・県道等に連絡する骨格的な林道を開設する。

特に整備が必要な地域においては、次の事業を実施している。

ア. 採択要件：・地域森林計画に登載

- ・利用区域森林面積 基幹道1 2,000ha以上  
基幹道2 1,000ha以上

- ・開設効果指数 1.2以上

- ・費用対効果指数 1.0以上

イ. 負担率：基幹道1 (国)50% (市町村)5% (県)45%  
基幹道2 (国)50% (市町村)10% (県)40%

ウ. 実施主体：高知県

エ. 実施箇所：3路線 (奥大田三谷線ほか)

(2) 補助営林道開設事業

(事業費 127,925千円 予算額 85,079千円 (国)63,962千円 (-)21,117千円)

森林管理道開設事業

直接森林整備に必要な森林管理道のうち、利用区域森林面積 500ha未満の林道を開設する。

ア 採択要件：・地域森林計画に登載

- ・利用区域森林面積 過疎・振興山村等 30ha以上

- ・開設効果指数 0.9以上

- ・費用対効果指数 1.0以上

イ 補助先：市町村

ウ 補助率：過疎・振山 65% ((国)50%(県)15%)

エ 実施箇所：3路線 (戸中程野線ほか)

事業名			平成30年度 2月補正 予算額	左の財源内訳		
				国庫支出金	特定財源	一般財源
林道改良事業費			83,237	57,727		25,510
<p>I 目的 国の補正予算を活用し、車両の大型化、重量化に伴い、開設当時の規格では対応できなくなった既設林道について局部的構造の質的向上を図り、自然環境の保全など最近の社会要請に対応できるよう整備する。</p> <p>II 内容（事業費 147,142千円 予算額 83,237千円 (国)57,727千円 (一)25,510千円 )</p> <p>(1)採択要件 ① 幹線：森林利用区域500ha以上（過疎又は振興山村は200ha以上）かつ、改良効果指数1.2以上 ② その他：森林利用区域50ha以上（過疎又は振興山村は30ha以上）かつ、改良効果指数0.9以上</p> <p>(2)補助率 ① 幹線：(国)50% (一)10% ② その他：(国)30% (一)20%</p> <p>(3)実施主体：市町村</p> <p>III 実施箇所：6路線（片魚四手ノ川線ほか）</p>						

事業名			平成30年度 2月補正 予算額	左の財源内訳		
				国庫支出金	特定財源	一般財源
林道舗装事業費			11,100	10,450		650
<p>I 目的 国の補正予算を活用し、車両の大型化、重量化による輸送力の向上に対応するとともに、通行の安全を確保するため、舗装による林道の質的向上を図る。</p> <p>II 内容（事業費 20,900千円 予算額 11,100千円 (国)10,450千円 (一)650千円 )</p> <p>(1)採択要件 幹線：森林利用区域 500 ha以上（過疎又は振興山村は 200ha以上）</p> <p>(2)補助率 幹線：(国)50% (一)1%</p> <p>(3)実施主体：市町村</p> <p>III 実施箇所：2路線（東又佐喜浜線ほか）</p>						

事業名			平成30年度 2月補正 予算額	左の財源内訳		
				国庫支出金	特定財源	一般財源
道整備交付金 事業費			171,335	102,927	(負) 19,201 (債) 48,000	1,207

## I 目的

国の補正予算を活用し、地域における経済基盤の強化又は生活環境整備のため、交通の円滑化及び産業の振興を図る。

## II 内容

## (1) 県営道整備交付金事業

## ① 森林基幹道開設事業

(事業費 128,308千円 予算額 128,308千円 (国)74,400千円 (特)53,701千円 (－)207千円)

森林の多面的機能の発揮が期待される広域な森林地域を対象に効率的な森林施業、適正な森林管理、併せて山村地域の振興を図るため、起点・終点が国・県道等に連絡する骨格的な林道を開設する。

特に整備が必要な地域においては、次の事業を実施している。

ア 採択要件： ・地域森林計画に登載

- ・利用区域森林面積 基幹道 2 1,000ha以上
- ・開設効果指数 1.2以上
- ・費用対効果指数 1.0以上

イ 負担率：基幹道 2 (国)62% (市町村)10% (県)28%

ウ 実施主体：高知県

エ 実施箇所：2路線 (小川線ほか)

## ② 森林管理道開設事業

(事業費 32,402千円 予算額 32,402千円 (国)18,600千円 (特)13,500千円 (－)302千円)

森林の適正な整備を推進するため、森林基幹道を補完し、直接森林整備に必要な森林管理道のうち、利用区域森林面積 500ha以上の林道を開設する。

ア 採択要件： ・地域森林計画に登載

- ・利用区域森林面積 500ha以上
- ・開設効果指数 0.9以上
- ・費用対効果指数 1.0以上

イ 負担率：過疎・振山 (国)62% (市町村)24% (県)14%

ウ 実施主体：高知県

エ 実施箇所：1路線 (シバゴヤ線ほか)

## (2) 補助道整備交付金事業

(事業費 26,125千円 予算額 10,625千円 (国)9,927千円 (－)698千円)

## ① 林道改良事業

車両の大型化、重量化に伴い、開設当時の規格では対応できなくなった既設林道について局部的構造の質的向上を図り、自然環境の保全など最近の社会要請に対応できるよう整備する。

ア 補助率：幹線 (国)50% その他(国)30%

イ 実施主体：市町村

ウ 実施箇所：2路線 (道芝大見槍線ほか)

事業名			平成30年度 2月補正 予算額	左の財源内訳		
				国庫支出金	特定財源	一般財源
山地治山事業費			342,857	160,000	(債)182,000	857
<p>I 目的 国の補正予算を活用し、山腹の崩壊によって荒廃した山地災害の復旧整備を実施する。</p> <p>II 内容 (1) 復旧治山事業 (事業費342,857千円 予算額342,857千円 (国)160,000千円 (特)182,000千円 (一)857千円) 山崩れや地すべり等の山地災害から森林の機能を回復させるため、治山整備を行う。</p> <p>(2) 補助率 ① (国)50% (県)50%</p> <p>(3) 実施主体：高知県</p> <p>III 実施箇所：6箇所(安芸市井ノ口ほか)</p>						

事業名			平成30年度 2月補正 予算額	左の財源内訳		
				国庫支出金	特定財源	一般財源
災害関連緊急治山等事業費			2,306,296	1,437,493	(債)868,000	803
<p>I 目的 国の補正予算を活用し、当年に発生した災害について、緊急に復旧、整備の必要なものについて実施する。</p> <p>II 内容 (2) 災害関連緊急治山等事業 (事業費2,306,296千円 予算額2,306,296千円 (国)1,437,493千円 (特)868,000千円 (一)803千円) 当年に発生した災害について、緊急に復旧、整備の必要なものについて実施する。</p> <p>(2) 補助率 ① (国)2/3 (県)1/3</p> <p>(3) 実施主体：高知県</p> <p>III 実施箇所：16箇所(北川村安倉ほか)</p>						



事業名			平成30年度 2月補正 予算額	左の財源内訳		
				国庫支出金	特定財源	一般財源
自然公園等施設整備事業費			35,795	16,129	(債) 18,000	1,666

## 1 目的

自然公園や長距離自然歩道（四国のみち）などの施設整備を行った箇所において、落石対策工事や台風被害の修繕等を行う。

## 2 内容

(1) 施設改修及び修繕工事の実施（35,795千円（国）16,129千円（一）1,666千円（債）18,000千円）

- ・室戸岬園地落石対策工事
- ・四国のみち（松尾峠へのみち）修繕工事
- ・四国のみち（足摺・白濤へのみち）改修工事